

7E770 号消毒作業仕様書

施工場所 7階東病棟、無菌病室（770 号室）および薬品・器材室
作業人員 2名

委託業者準備品 ①消毒清掃道具一式
（清拭布、バケツ、除塵クロス、フラットモップ、スキージー、高性能ワイプなど）
②HEPA 付真空掃除機
③脚立
④クリーンルーム用無塵衣およびサンダル
⑤ディスポのキャップ、マスクおよびグローブ
⑥付着菌採取用スタンプ培地（SCDLP 培地）24 枚（消毒前 12P+消毒後 12P）

病院支給品 ①アイソレーションユニット用プレフィルター 3枚
②オスバン（塩化ベンザルコニウム 10%）1本
③消毒用エタノール 4本
④ピューラックス（次亜塩素酸ナトリウム 6%）1本
⑤ポリ袋

作業手順 ①担当の看護師に作業の開始を報告し、鍵を開けてもらう。
②器材を搬入する。
③清潔なバケツに機器清拭用 0.05 塩化ベンザルコニウム液（200 倍希釈）と床面清拭用 0.06%次亜塩素酸ナトリウム液（100 倍希釈）を調製する。
④消毒前の表面付着菌を採取する。
⑤アイソレーションユニットのプレフィルターを交換する。
⑥除塵用ダスタークロスもしくは HEPA 付真空掃除機を用い収納器具類の棚内部および床面を除塵処理する。
⑦無菌室内および前室の、壁面、ガラス面、ベッド、ME 機器等を清拭する。無菌室は天井面も清拭を行う。
⑧薬品・機材室内の高所（棚上部および蛍光灯）を除塵および清拭する。
⑨薬品・機材室内の機器類および収納棚内部を清拭する。
⑩無菌病室、前室および薬品・器材室の機器類を消毒用エタノールで清拭処理する。
⑪無菌病室、前室および薬品・器材室の床面を清潔側よりモップで清拭処理する。
⑫洗面台下の薬液タンクの残液を排水し、容器内を消毒用アルコールで洗浄した後 0.05% 塩化ベンザルコニウム液を補充する。
⑬裏面カウンター内の薬液タンクへ 6%次亜塩素酸ナトリウムを補充する。
⑭消毒後の表面付着菌を採取する。
⑮清掃器材を片付け搬出する。
⑯退出後、担当看護師へ作業終了を報告し、確認をしてもらう。

消毒効果判定 採取した付着菌は、31°Cで好氣的に 48 時間の培養後、培地表面（25 cm²）に形成される微生物コロニー数を計測し、消毒処理前後の比較により効果の判定を行う。

結果報告 作業報告書を 2 部作成し、作業日から 15 日以内に提出する。

以上